平成26年8月20日広島土砂災害緊急事業が「土木学会技術賞」受賞!



平成26年8月に広島市安佐南区、安佐北区で発生した大規模な土石流災害に対して、国が実施した応急対策、40基の砂防堰堤整備 等が土木技術の発展に貢献、社会の発展に寄与した画期的なプロジェクトとして「土木学会技術賞」を受賞しました。

【技術賞受賞までの経緯】

- ① 水島土木学会中国支部長が技術賞候補として推薦(R4.1)
- ② 技術賞候補事業として事業説明資料提出(R4.2)
- ③ 表彰委員会にて当事業が技術賞内定(R4.4.1)
- (4) 理事会で受賞者を正式決定(R4.5.13、16日記者発表)
- (5) R3土木学会表彰式(R4. 6.10予定)



迅速・安全に応急対策を実施するため、道路啓開実施後 に土石流警報装置を設置し、強靱ワイヤーネットの設置を 平成27年7月末には完了させたことで、土石流に対する



住民の不安を軽減させた。

八木地区の被災状況

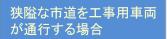




道路の堆積土砂撤去状況









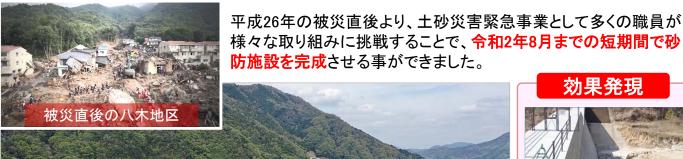
大量に掘削残土が発生し 工程・周辺環境へ影響大



堰堤施工時の足場設置に 時間を要する

作業ヤードが狭く複雑な 十丁作業

【「短期間」で「集中的」に整備するための取り組み】









令和3年8月豪雨により発 生した土石流を捕捉した 鳥越川1号砂防堰堤